特定非営利活動法人Earth Communication

2021年（年度）事業報告書

１　事業の成果

自然楽校事業では、ニッセイ財団様から『2021年度 児童・少年の健全育成助成』をいただくことができ、キャンプ器材一式を購入させていただくことができた。当初予定していたキャンププログラムは、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の適用により中止・延期となってしまったが、宿泊を伴わないデイキャンププログラムに切り替え実施することができた。活動内容は大幅な変更になってしまったが、参加してくださった子どもたちに楽しんでもらうことができた。　オープンプログラムでは昨年度同様、新型コロナウイルス対策として各回1組もしくは1家族のみで開催。未来へのこす事業で取り組む「久々生 里海プロジェクト」にもつながるよう、久々生海岸でシーカヤック体験プログラムを実施。シーカヤックを楽しんでいただくだけでなく、海辺の環境や久々生海岸の現状についても知っていただくことができた。

未来へのこす事業では、新たな取り組みとして「環境学習Program アース・キッズ」を実施。5月には「磯の生きもの観察会」。6月には、みなと総合研究財団様から『令和3年度 未来のみなとづくり助成(港・海辺活動)』をいただくことができ、「アマモ場の生きもの調査隊」を実施。2022年2月には、一般財団法人マリンオープンイノベーション機構様から活動支援をいただき、「冬の夜の海で生きもの探し」を実施。各活動で観察・確認できた生きものなどは記録に残し、久々生海岸等の現状を知るための資料などに反映させる。また、昨年度に引き続き「久々生 里海プロジェクト」としてビーチクリーン活動を継続。8月には、小笠南地区 労働福祉協議会の皆さまと合同でビーチクリーンを実施。　久々生海岸での取り組みについて、静岡新聞社の記者の方や海岸環境保全を目的に活動するNPO法人海さくらの皆さま、SHIZUOKA YELL STATION(静岡県 総合政策課)など多くの方が取材に来てくださり、多くの方に久々生海岸の現状や私たちの取り組みなどについて知っていただくきっかけを作ることができた。また、私たちのこれまでの取り組みを評価していただき、静岡県から「しずおかポートサポーター」に認定していただくことができた。併せて、御前崎市環境課の皆さんと共に、市内小学校向けの環境学習授業の企画が立ち上がり、次年度から開催することが決定した。

自然とつながる事業では、御前崎市社会教育課の皆さんと共に取り組む「御前崎クエスト」の活動が5年目を迎える。今年度も新型コロナウイルスの影響を受け、活動の延期や中止など大幅な活動変更が生じてしまったが、無事に活動を行うことができた。また、昨年度からスタートした「親子de御前崎クエスト」(御前崎市社会教育課 生涯学習講座)も継続。御前崎市社会教育課の皆さんと共に作り上げてきたこれまでの取り組みを評価していただき、御前崎市の主要事業として選出していただく。また、静岡県教育委員会の皆様から『子供を育む地域活動団体』として表彰をしていただくことができた。　協働Programとして取り組む海洋体験活動は、新型コロナウイルスの感染対策を講じたうえで本年度は実施。オリエンテーションとして各小学校を訪問し、海洋体験活動当日に向けた「海辺の安全教室」を開催することができた。また、未来へのこす事業での取り組みから、海辺の環境に関する授業や講師の依頼をいただくことができ、小学校での授業をはじめ、企業研修などに携わらせていただくことができた。

法人全体としては昨年度に引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大により予定が立てづらい状況が続き、当初の計画通り事業・活動に取り組むことができなかったが、昨年度の経験を活かし、臨機応変に体制を変更し活動を止めないことを目標に、事業・活動に取り組むことができた。法人運営としては厳しい状況が続いたが、多くの方に私たちの取り組みや活動を知っていただくことができ、結果的に、成果があり実りある良い１年度間となった。これに満足することなく、2022年度においても取り組みの継続・強化・発展をさせ、会員など実際に直接的に関わってくださる方を増やしていきたい。

２　事業の実施に関する事項

(1)　特定非営利活動に係る事業

事　業　名	事　業　内　容	実　施 日　時	実　施 場　所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費の 金額 (千円)
自然楽校事業	ネイチャーズクラブ キッズクラス	7月28月 8月11日	御前崎市内	3名	一般参加者 約40名	1,078
	ネイチャーズクラブ EC LABO	4月～翌年 3月末 月4回程度	法人事務所 等	2名	市内学生 5名	75
	オープンプログラム シーカヤック体験	5～11月	御前崎市 久々生海岸	2名	一般参加者 約40名	832
未来へのこす 事業	環境学習Program アース・キッズ	5月1日 6月26日 翌年2月26日	御前崎市 久々生海岸	3名	一般参加者 合計 65名	536
	里海・里山まもり隊 久々生 里海プロジェクト	4月～翌年 3月末 月3回程度	御前崎市 久々生海岸	2名	一般参加者 各回 約10名	327
	里海・里山まもり隊 竹林等その他整備作業	不定期	御前崎市内	2名	一般市民・ 法人関係者 若干名	75
自然とつながる 事業	協働Program 御前崎クエスト	毎月1回	御前崎市内	3名	市内児童 約50名/回	1,879
	協働Program 御前崎クエスト リーダープログラム	5,7,9,11, 翌年1,3月 各月1回	御前崎市内	2名	御前崎市民 約10名/回	
	協働Program 生涯学習講座 親子de御前崎クエスト	4,6,8,10, 12,翌年2月 各月1回	御前崎市内	2名	市内在住の 家族　7家族	527
	協働Program 環境学習授業等	6月～8月	各小学校	1名	対象小学生 約1,000名	164
	結。 田んぼ	4月～翌年 2月	御前崎市内 の田んぼ	2名	一般参加者 約30名	84
	ホームページやSNS等の 管理運営	随時	団体事務所	2名	不特定多数	100

＊１　「事業の実施に関する事項」は、事業ごとにそれぞれの項目を記載する。
２　「受益対象者の範囲及び人数」は、具体的に記載する。
３　２(2)は、定款に「その他の事業」の記載がない場合には不要。
４　定款に掲載している事業で報告書に掲載していないものは、その理由を記載する。